

## 法学研究科教授会 (Webex 会議) 議事要旨

日時 令和5年1月12日(木) 15時28分～17時15分  
出席者 48名(定足数34名)

### 議 事

#### 【 協議事項 】

1. 次期副研究科長の指名について  
研究科長から、令和5年4月以降の次期副研究科長について、法学研究科管理運営に関する内規に基づき、検討の結果、2名の教授を指名したい旨提案があり、協議の結果、承認した。
2. 法学研究科評議員の選考について  
研究科長から、令和5年4月以降の評議員について、法学研究科評議員選考に関する内規に基づき、検討の結果、候補者の提案があり、協議の結果、承認した。
3. 准教授の選考について  
研究科長から、資料(業績調書)に基づき、准教授候補者について、選考に係る審査を開始することについて提案があった後、投票を実施し、有効投票の過半数をもって、審査を開始することについて決定した。また、有効投票の過半数の票を得た3名の教員を審査委員に選出した。
4. 助教の採用について  
人事委員会委員長及び各推薦教員から、助教候補者について説明があった後、投票を行い、有効投票の3分の2以上の多数をもって、候補者全員の助教採用について決定した。
5. サバティカル制度利用申請の決定及び定足数について  
研究科長から、教授より令和5年度のサバティカル制度利用申請書の提出があった旨説明があり、協議の結果、サバティカル制度利用の決定について承認した。  
また、承認後、サバティカル制度の利用に伴い、研究科教授会規程第5条第2項第3号に基づき、10月の教授会定足数から除外することについて説明があり、協議の結果、併せて承認した。
6. 招へい教員等の受入れ及び称号付与について  
研究科長から、招へい教員等の受入れ及び称号付与について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
7. 令和5年度兼任教員の委嘱について  
研究科長から、令和5年度兼任教員の委嘱について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
8. 2022年度修士論文審査委員の選出について  
教務委員会委員長から、2022年度修士論文審査委員の選出について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
9. 2022年度冬学期大学院学生その他研究科等授業科目の履修について  
教務委員会委員長から、2022年度冬学期大学院学生その他研究科等授業科目の履修について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
10. 2023年度開講科目及び担当教員について  
教務委員会委員長から、2023年度開講科目及び担当教員について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
11. 2023年度外部教員担当の授業科目について  
教務委員会委員長から、2023年度外部教員担当の授業科目について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
12. 2024年度大学院入試日程の検討について

教務委員会委員長から、2024年度大学院入試日程の検討について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。

13. 大阪大学大学院法学研究科及び法学部並びに大学院高等司法研究科とミュンスター大学との間における学術交流に関する協定書及び学生交流覚書の更新について

国際交流室長から、同協定書及び学生交流覚書の更新について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。

#### 【 報告事項 】

1. 部局長会議（12/21）
2. 教育研究評議会（12/21）
3. 人文社会科学系戦略会議（12/14、（1/11））
4. 教育課程委員会（12/9）
5. 国際交流委員会（12/20）
6. 豊中地区事業場安全衛生委員会（12/23）
7. 法学研究科運営委員会（1/5）
8. 教務委員会（12/22）

教務委員会委員長から、12月22日に開催された同委員会の以下の事項について、資料に基づき報告があった。

- ・2022年度秋・冬学期授業評価アンケートの集計結果について
- ・2023年度法学研究科高度副・副専攻プログラム提案書について
- ・2023年度大学院高度副・副専攻プログラム等の連携部局承認について
- ・2023年度博士前期課程入学試験（第2次）の実施について
- ・2023年度博士前期課程入学試験（第2次）にかかる受験上の配慮について
- ・2023年度博士後期課程高度専門職特別選抜受験資格事前審査について
- ・2023年度博士後期課程入学試験の実施について

9. 令和5年度国際公共政策研究科の協力講座担当について

研究科長から、令和5年度国際公共政策研究科の協力講座担当について、資料に基づき報告があった。

10. 令和5年度教授会等スケジュールについて

研究科長から、令和5年度教授会等スケジュールについて、資料に基づき報告があった。

11. 広報誌「STOP! 研究費不正!」第39号の発行について

研究科長から、広報誌「STOP! 研究費不正!」第39号の発行について、資料に基づき報告があった。

12. その他

- (1) 教員の海外渡航についてし

研究科長から、今回は該当がない旨報告があった。